

高齢者の生活支援サービスへのニーズに関する アンケート ご協力をお願い

皆様には、日頃から生駒市の市政全般にわたりご理解・ご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、生駒市では、いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくことができるよう、介護保険制度では補えない、高齢者の日常生活における支援のニーズにこたえるための体制整備に向けた取組を進めているところでございます。

つきましては、生駒市内の65歳以上の方から無作為に抽出した3,000人の皆様の生活状況やご意見などをお伺いし、体制整備に反映させたいと考えております。恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、収集した個人情報健康情報という皆様にとって大切な情報であるという認識にたち、生駒市個人情報保護条例に基づく適正な取り扱いを行います。

平成 28 年 7 月

生駒市高齢施策課
地域包括ケア推進室

【ご記入に際してのお願い】

1. この調査の対象者は、平成 28 年 7 月 1 日現在、65 歳以上の方です。
2. ご回答にあたってはご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、ご一緒に回答されたりしてもかまいません。
3. この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。
4. 調査票記入後は、3つ折りで同封の返信用封筒に入れてお送りください。

調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、**8月9日（火）までに投函**してください。

問い合わせ先
生駒市高齢施策課 地域包括ケア推進室
電話 74-1111
(内線 765・769)

(番号)

ご記入にあたって

記 入 日	平成 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入	
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄 ）	
3. その他（ ）	

※以下はあて名のご本人の情報を記入してください。

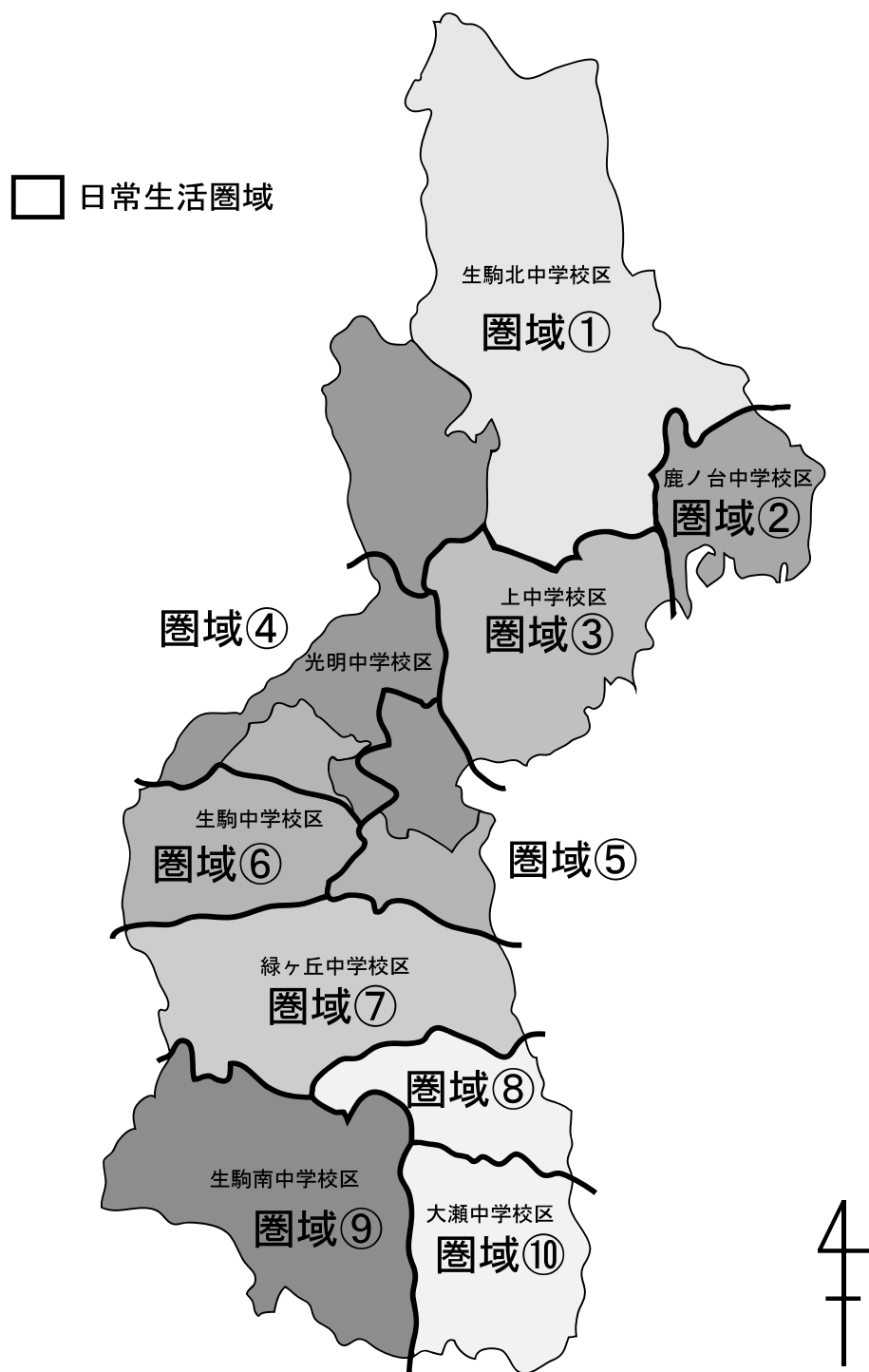
電 話 番 号	—
お 名 前	

I あなたの家族や生活状況、健康状態について

問 1 以下は、質問の答えに該当する番号に○をつけてください。

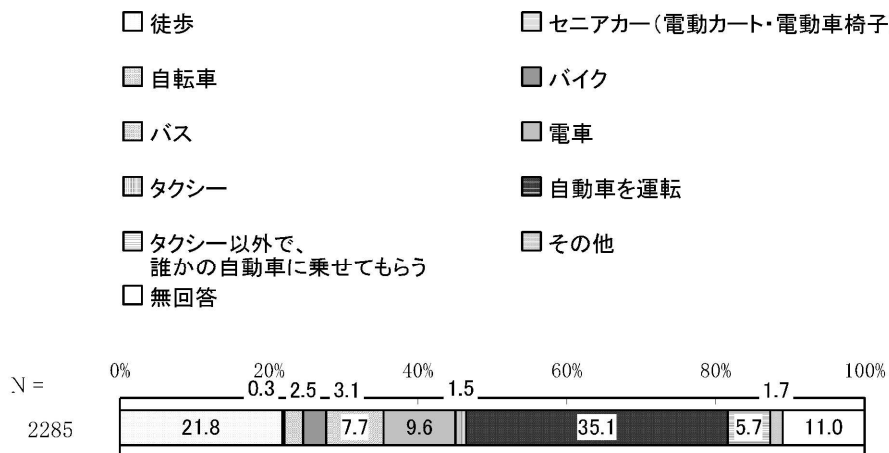
①世帯構成 (1つに○)	1. 一人暮らし	2. 夫婦のみの世帯	3. 子ども世帯と同居
	4. 親と同居	5. 三世帯以上の同居	6. その他()
②健康状態 (1つに○)	1. よい	2. まあよい	3. ふつう
	4. あまりよくない	5. よくない	
③時間的状况 (1つに○)	1. ゆとりがある	2. ややゆとりがある	3. ふつう
	4. やや忙しい	5. 忙しい	
④経済的状况 (1つに○)	1. ゆとりがある	2. ややゆとりがある	3. ふつう
	4. やや苦しい	5. 苦しい	
⑤普段の主な 外出方法 (1つに○)	1. 徒歩	2. セニアカー（電動カート・電動車椅子）	
	3. 自転車	4. バイク	5. バス
	6. 電車	7. タクシー	8. 自動車を運転
	9. タクシー以外で、誰かの自動車に乗せてもらう		
	10. その他()		
⑥治療中、または 後遺症のある病気 (あてはまるもの すべてに○)	1. なし	2. 高血圧	3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）
	4. 心臓病	5. 糖尿病	6. 高脂血症（脂質異常）
	7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）		8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
	9. 腎臓・前立腺の病気		10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
	11. 外傷（転倒・骨折等）		12. がん（悪性新生物）
	13. 血液・免疫の病気		14. うつ病
	15. 認知症（アルツハイマー病等）		16. パーキンソン病
	17. 目の病気	18. 耳の病気	19. その他()

7 日常生活圏域地図



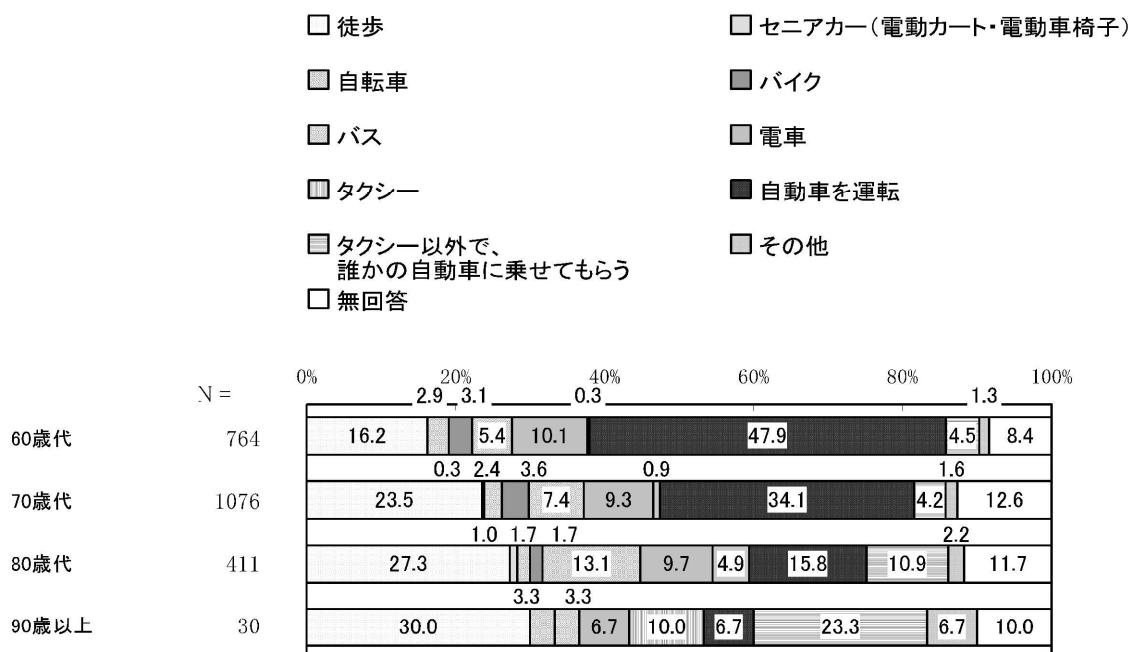
⑤ 普段の主な外出方法

「自動車を運転」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 21.8%となっています。



【年齢別】

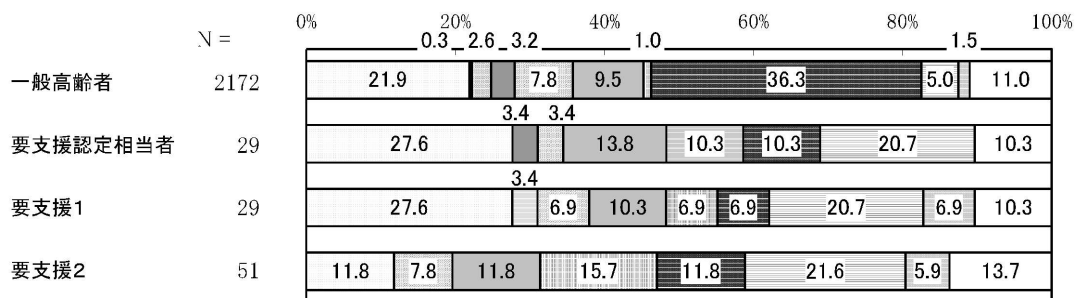
年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれて「徒歩」「タクシー以外で、誰かの自動車に乗せてもらう」の割合が高くなる傾向がみられます。80歳までは、年齢が上がるにつれ「バス」の割合が増加しています。



【区分別】

区分別でみると、他に比べ、一般高齢者で「自動車を運転」の割合が、要支援認定相当者、要支援1で「徒歩」の割合が高くなっています。要支援2では、「徒歩」の割合が減少し、「タクシー」が増加しています。

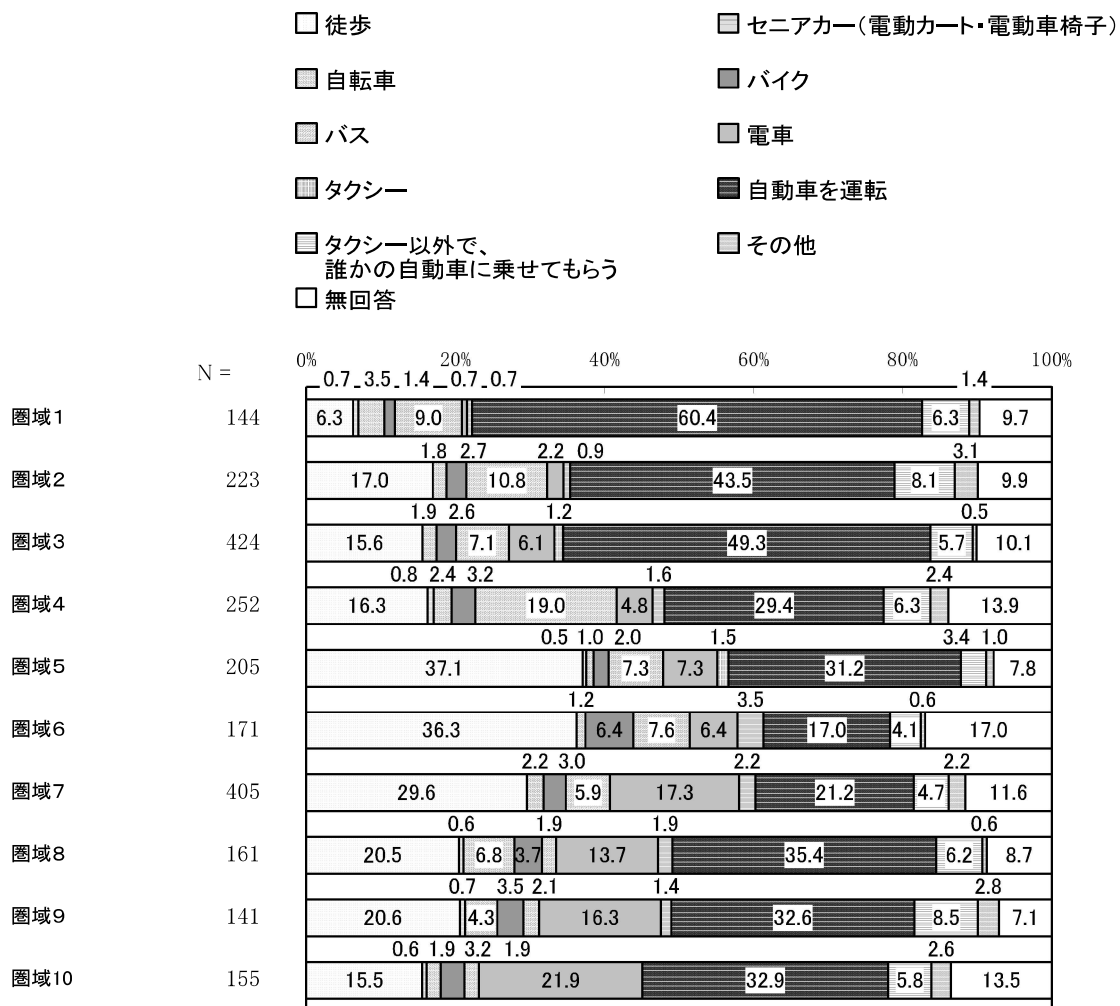
また、一般高齢者に比べ、要支援認定者相当者、要支援1、要支援2で「タクシー以外で、誰かの自動車に乗せてもらう」の割合が高くなっており、約4倍の差となっています。



- 徒歩
- 自転車
- バス
- タクシー
- タクシー以外で、誰かの自動車に乗せてもらう
- 無回答
- セニアカー(電動カート・電動車椅子)
- バイク
- 電車
- 自動車を運転
- その他

【生活圏域別】

圏域別でみると、他に比べ、圏域5、圏域6で「徒歩」の割合が、圏域4で「バス」の割合が、圏域1で「自動車を運転」の割合が高くなっています。一方、圏域8、圏域9、圏域10で「バス」の割合が、圏域6で「自動車を運転」の割合が低くなっています。



生駒市 介護予防・日常生活圏域市民意識調査

平素は、本市の高齢者福祉及び介護保険事業にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、本市では、高齢者福祉施策、介護保険事業等の充実を図るため、「生駒市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画」を策定することといたしました。

つきましては、本市にお住まいの65歳以上の方から、無作為に選んだ3,000人の皆様を対象に、現在の心身の状況や、介護保険制度・高齢者福祉サービスに対するお考えをお聞かせいただき、計画づくりに反映させていただきたいと考えております。

恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査結果は、計画策定の基礎資料として活用するとともに、効果的な介護予防施策の推進と効果評価のため、使用させていただきます。収集した個人情報、健康情報という皆様にとって大切な情報であるという認識にたち、生駒市個人情報保護条例に基づく適正な管理を行います。

平成29年1月

生駒市 福祉健康部 高齢施策課 地域包括ケア推進室

お問い合わせ
(平日8:30~17:15)

TEL 0743-74-1111
(内765・769)

記入に際してのお願い

- ご回答にあたっては封筒のあて名ご本人様についてお答えいただきますが、ご家族等がご本人様の立場にたって回答されてもかまいません。
- ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用いたしません。
- ご回答にあたっては質問をよく読んでいただき、該当する番号を○で囲んでください。数字を記入する欄は右詰め(例 kg)でご記入ください。
- とくに断りの無い場合は選択肢の1つに○をつけてください。「いくつでも」等の表記があれば、その内容にしたがって○をつけてください。
- 調査票記入後は3つ折りにし同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、2月10日(金)までに投函してください。

記入日	平成	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄)				
3. その他				

(3) 15分位続けて歩いていますか			
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか			
1. 何度もある	2. 1度ある	3. ない	
(5) 転倒に対する不安は大きいですか			
1. とても不安である	2. やや不安である	3. あまり不安でない	4. 不安でない
(6) 週に1回以上は外出していますか			
1. ほとんど外出しない	2. 週1回	3. 週2~4回	4. 週5回以上
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか			
1. とても減っている	2. 減っている		
3. あまり減っていない	4. 減っていない		
(8) 外出を控えていますか			
1. はい		2. いいえ	
【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】			
① 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)			
1. 病気	2. 障害 <small>しょうがい のうそっちゅう こういしょう</small> (脳卒中の後遺症など)		
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)		
5. 耳の障害(聞こえの問題など)	6. 目の障害		
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない		
9. 交通手段がない	10. その他 ()		
(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)			
1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	
4. 自動車(自分で運転)	5. 自動車(人に乗せてもらう)	6. 電車	
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす	
10. 電動車いす(カート)	11. 歩行器・シルバーカー		
12. タクシー	13. その他 ()		

問3 食べることについて

(1) 身長・体重	
身長 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> cm	体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kg
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	
1. はい	
2. いいえ	

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか		
1. はい	2. いいえ	
(4) 口の渇きが気になりますか		
1. はい	2. いいえ	
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか		
1. はい	2. いいえ	
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)		
1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	
① 噛み合わせは良いですか		
1. はい	2. いいえ	
② 【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか		
1. はい	2. いいえ	
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか		
1. はい	2. いいえ	
(8) どなたかと食事をとにする機会はありますか		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか		
1. はい	2. いいえ	
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか		
1. はい	2. いいえ	
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか		
1. はい	2. いいえ	
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※①～⑦それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑥ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑦ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない

(3) あなたは、在宅生活を続ける上で、現在もしくは今後利用したいと思う有償サービスや取組はどれですか。(いくつでも)

- | | | |
|-----------------------|----------------|--------------------|
| 1. 外出支援 (買い物や通院等) | 2. 調理支援 | 3. 掃除支援 |
| 4. ごみ出しや電球の交換など | 5. 食材などの宅配サービス | 6. 配食サービス |
| 7. 会食の場の提供 | 8. 見守りや声掛け | 9. 話し相手 |
| 10. 体操・運動レッスン | 11. 緊急時の通報システム | 12. 金銭管理 (成年後見制度等) |
| 13. その他 (具体的に: _____) | | |

(4) 自宅で介護を行う家族のためにあると良いと思う支援はどれですか。(いくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|------------------|
| 1. 家族介護者教室 (介護の知識や技術の指導) | 2. 紙おむつ等支給事業 |
| 3. 介護者相互の交流会や懇親会 | |
| 4. 介護者の代わりに要介護者の見守りや話し相手をするなどの支援員の派遣 | |
| 5. 介護者がリフレッシュできる企画 | 6. その他 (_____) |

(5) あなたは、1日どれくらい水分を摂取していますか

- | | | | | |
|-------------|--------------|----------------|------------------|---------------|
| 1. 500cc まで | 2. 500~800cc | 3. 800~1,000cc | 4. 1,000~1,500cc | 5. 1,500cc 以上 |
|-------------|--------------|----------------|------------------|---------------|
- ※コップ1杯を200ccとして計算してください。

(6) あなたの睡眠状況をお教えてください

- | | | |
|------------|----------|---------------|
| 1. よく眠れている | 2. 眠りが浅い | 3. 睡眠剤を使用している |
|------------|----------|---------------|

(7) あなたは夜間トイレのために起きることがありますか

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1. 朝まで起きない | 2. 1回起きる | 3. 2回以上起きる |
|------------|----------|------------|

(8) あなたは、仮に身のまわりのことを自分でできなくなったとき、どこで生活したいと思いますか。第1希望から第3希望について、下記の番号をご記入ください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①第1希望 (_____) | ②第2希望 (_____) | ③第3希望 (_____) |
|-----------------|-----------------|-----------------|



- | |
|---|
| 1. 自宅・在宅介護サービスなどを利用 |
| 2. 小規模多機能施設・利用者の状態や必要に応じて、「通い」「泊まり」「訪問」のサービスを組み合わせて提供する在宅介護サービス |
| 3. サービス付き高齢者向け住宅・入居者を高齢者に限定した高齢者向けの居室や設備の条件が定められている住宅 |
| 4. 介護付き有料老人ホーム・民間事業者によって運営される介護施設であり、施設内容や料金などによって選択が可能 |
| 5. 認知症対応型グループホーム・認知症の方が、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、食事や入浴などの日常生活上の支援や機能訓練などのサービスを受ける施設 |
| 6. 介護施設・要介護認定を受けた方が入所できる特別養護老人ホームや介護老人保健施設 |
| 7. その他 (具体的に: _____) |
| 8. わからない |

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■

- ・長時間のご協力ありがとうございました。記入もれがないか、再度お確かめください。
- ・記入した調査票は、同封した返信用封筒に入れて、**2月10日(金)**までに投函してください。

4 地域区分

○本調査における地域区分は、「生駒市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」に基づく10の日常生活圏域である。

表 生駒市の日常生活圏域の区域

圏域	区域
1	生駒北中学校区 光明中学校区（一部）
2	鹿ノ台中学校区
3	上中学校区
4	光明中学校区（一部） 生駒中学校区（一部）
5	生駒中学校区（一部） 光明中学校区（一部）
6	生駒中学校区（一部）
7	緑ヶ丘中学校区
8	大瀬中学校区（一部）
9	生駒南中学校区
10	大瀬中学校区（一部）

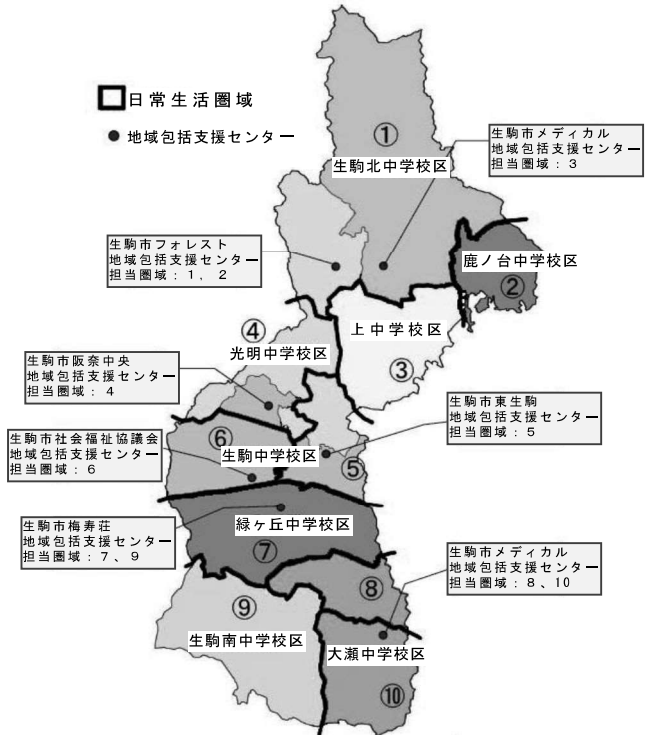


図 生駒市の日常生活圏域図

II. 調査結果

〔3〕 外出の状況

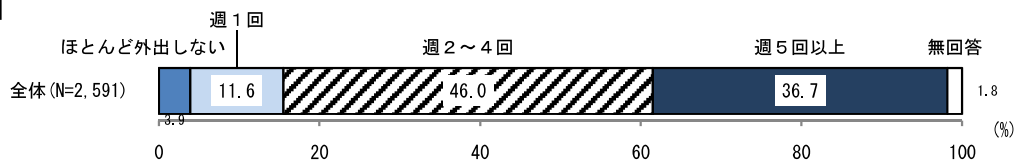
問2 - (6) 週に1回以上は外出していますか

週に1回以上は外出しているかについては、「週2～4回」が46.0%と最も多く、次いで、「週5回以上」が36.7%となっている。

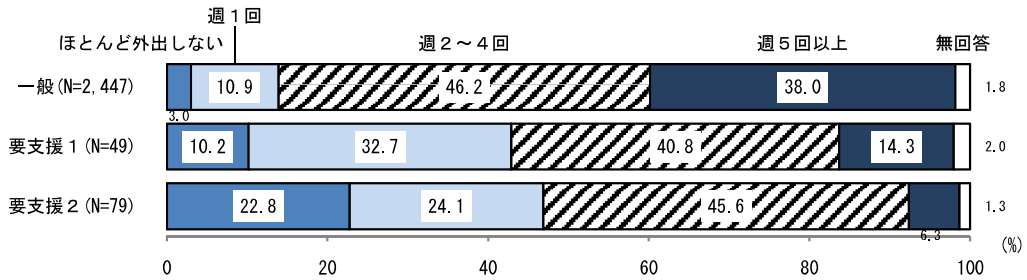
身体状況別にみると、要介護度が高くなるほど「ほとんど外出しない」が多くなっている。

日常生活圏域別にみると、圏域1では、他の圏域に比べて、「ほとんどが外出しない」が9.4%と多くなっている。

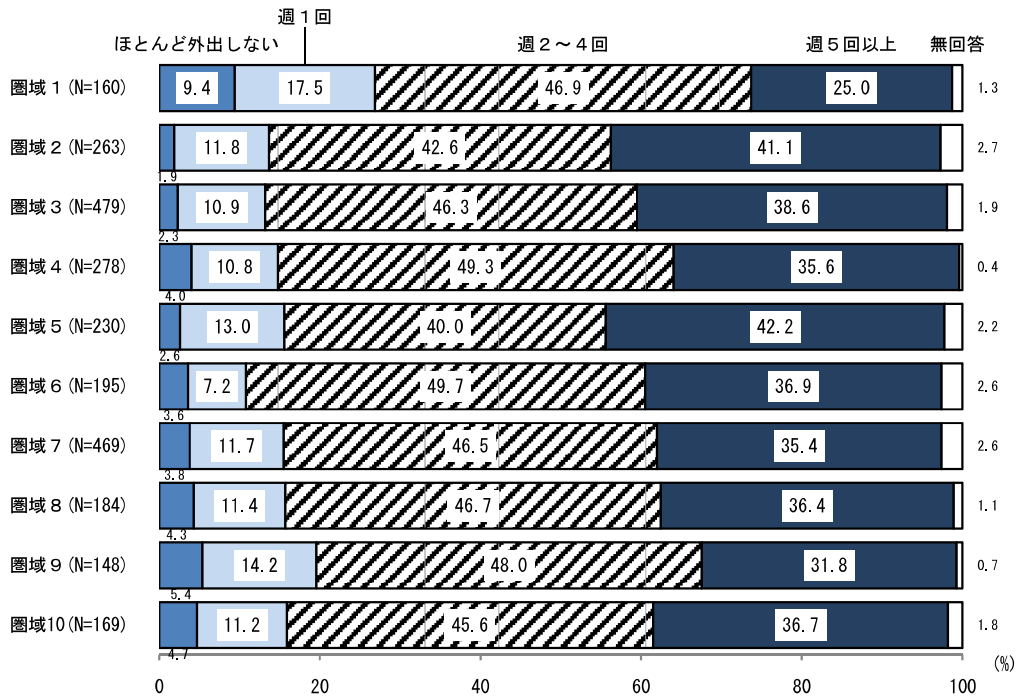
【全体】



【身体状況別】



【日常生活圏域別】



II. 調査結果

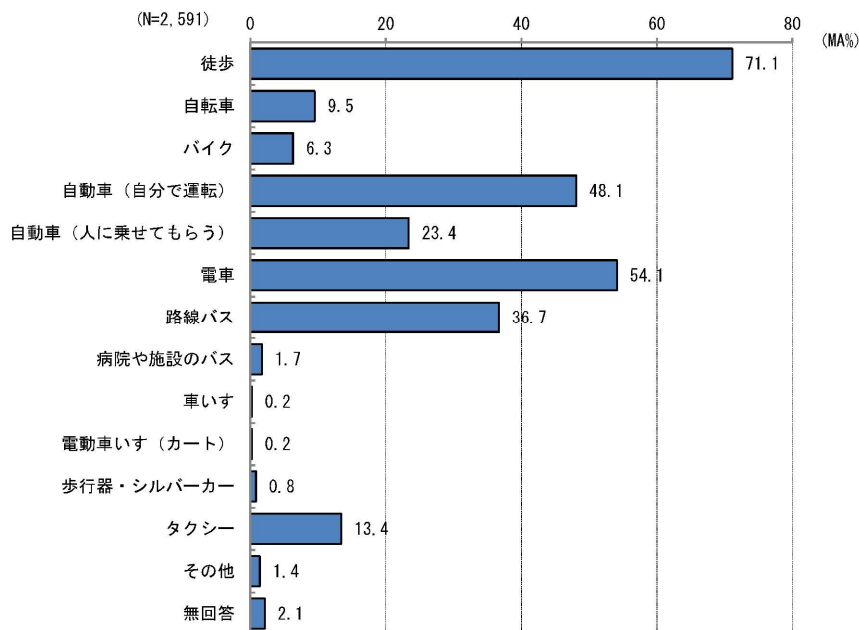
問 2 - (9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

外出する際の移動手段については、「徒歩」が71.1%と最も多く、次いで、「電車」が54.1%、「自動車 (自分で運転)」が48.1%、「路線バス」が36.7%となっている。

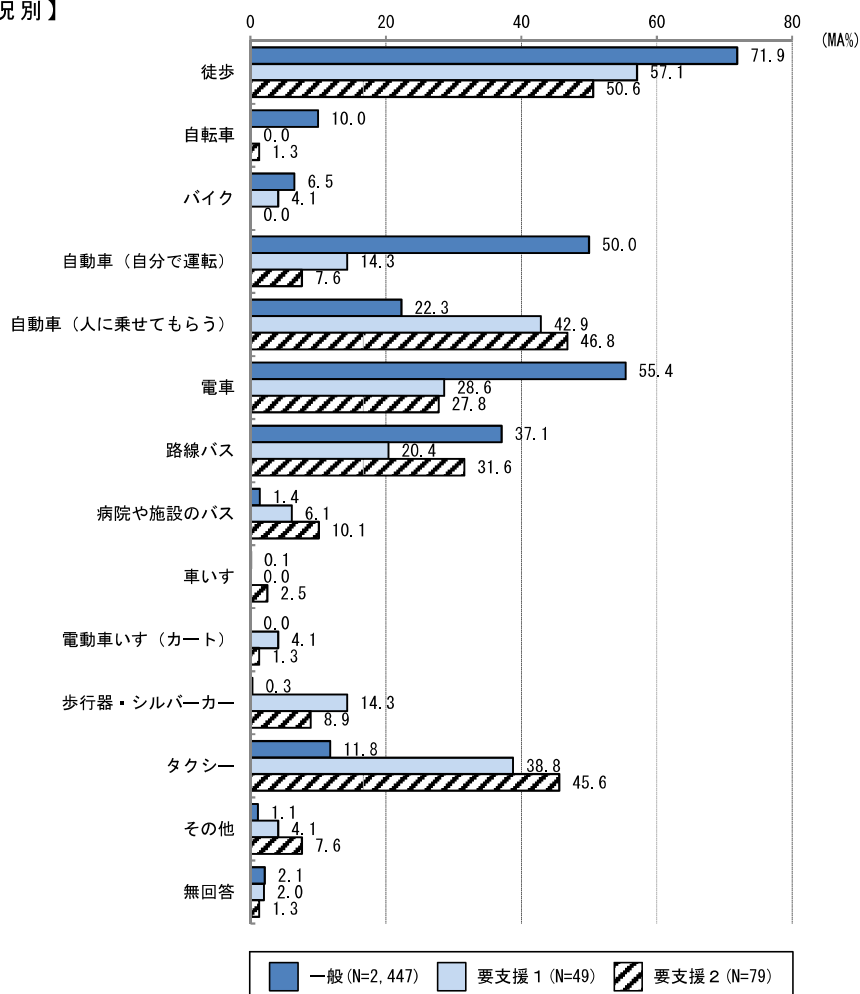
身体状況別にみると、一般では、「徒歩」が71.9%と最も多く、次いで、「電車」が55.4%、「自動車 (自分で運転)」が50.0%となっている。要支援1、2では、「徒歩」が5割強と最も多く、次いで、「自動車 (人に乗せてもらう)」が4割強となっている。

日常生活圏域別にみると、圏域1では「自動車 (自分で運転)」が最も多く、その他の圏域では「徒歩」が最も多くなっている。次いで、圏域1では「徒歩」が多く、圏域2、圏域4では「路線バス」が多く、圏域3では「自動車 (自分で運転)」が多く、その他の圏域では「電車」が多くなっている。

【全体】



【身体状況別】



【日常生活圏域別】

		N	徒歩	自転車	バイク	転自動車 (自分で運	自動車 (人に乗せ	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	ト) 電動車いす (カー	カ) 歩行器・シルバー	タクシー	その他	無回答
圏域別	圏域1	160	43.1	8.1	6.3	58.1	28.1	34.4	31.3	3.1	0.0	0.6	1.3	11.9	0.0	1.3
	圏域2	263	70.3	6.1	3.8	56.3	18.3	54.0	58.6	0.8	0.0	0.0	0.4	10.6	0.8	1.9
	圏域3	479	70.1	10.0	6.1	58.2	23.6	55.5	42.8	1.5	0.0	0.2	0.8	10.2	0.8	3.1
	圏域4	278	71.6	9.7	6.8	49.6	25.5	51.1	62.6	1.4	0.0	0.0	0.4	16.5	1.8	0.7
	圏域5	230	79.6	10.9	3.5	40.4	24.3	55.7	31.3	2.6	0.0	0.0	0.9	13.5	0.4	0.9
	圏域6	195	79.0	7.2	7.7	41.5	22.6	50.3	28.2	1.0	0.0	0.0	1.0	20.5	1.0	2.1
	圏域7	469	74.6	7.0	8.5	37.7	20.3	55.2	30.9	2.6	0.4	0.4	1.3	17.7	1.9	2.8
	圏域8	184	71.7	14.7	6.0	43.5	28.3	60.9	32.1	0.5	0.0	0.0	1.1	10.3	1.6	1.6
	圏域9	148	64.2	15.5	5.4	43.2	26.4	51.4	6.1	0.7	0.7	0.0	0.0	10.1	2.7	1.4
	圏域10	169	73.4	11.2	7.1	49.7	23.7	67.5	11.8	3.0	0.6	0.0	1.2	8.3	3.0	3.6

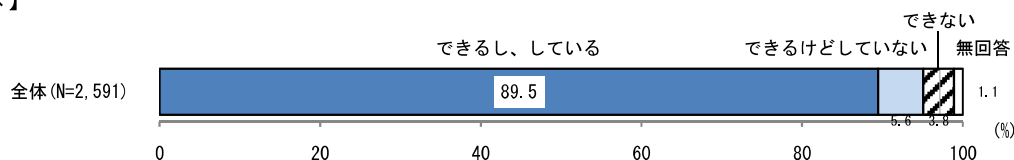
〔2〕日常生活について

問4-(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

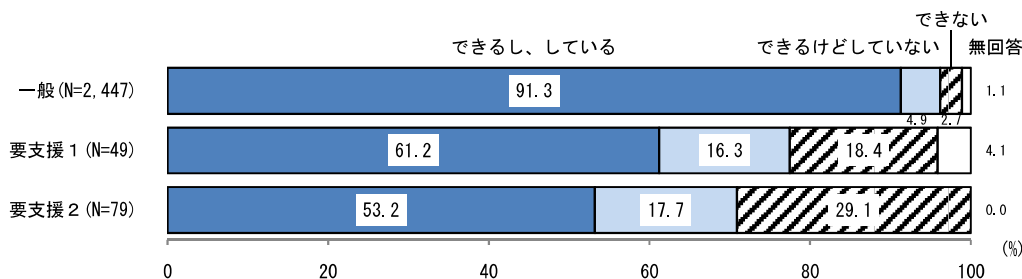
バスや電車を使って1人で外出しているかについては、「できるし、している」が89.5%と最も多くなっている。

身体状況別にみると、要介護度が高くなるほど「できるし、している」が少なくなっている。

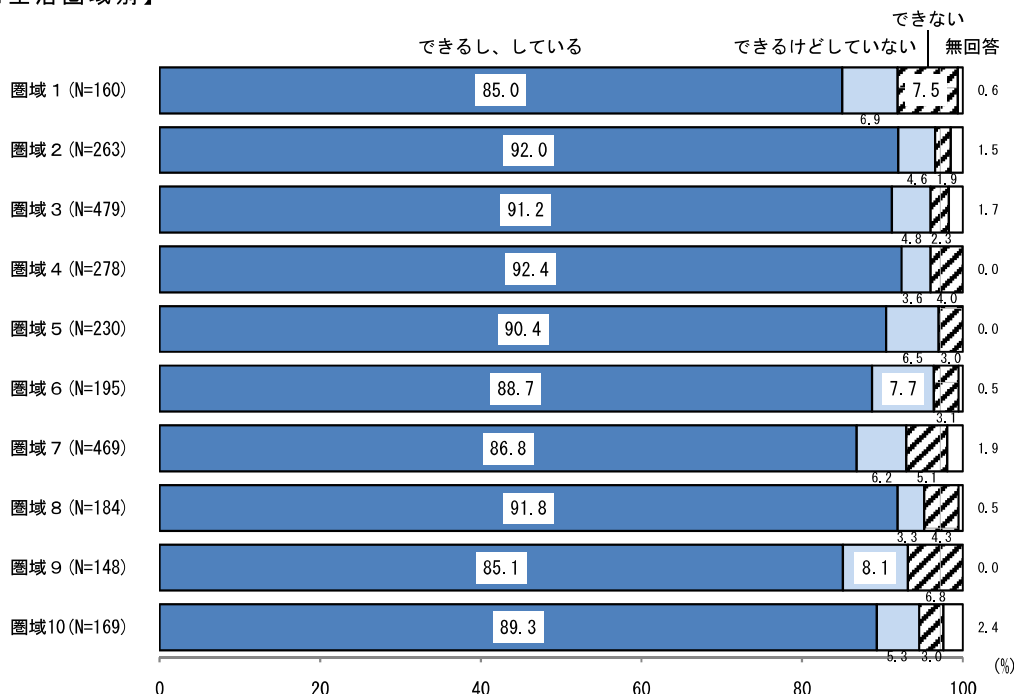
【全体】



【身体状況別】



【日常生活圏域別】



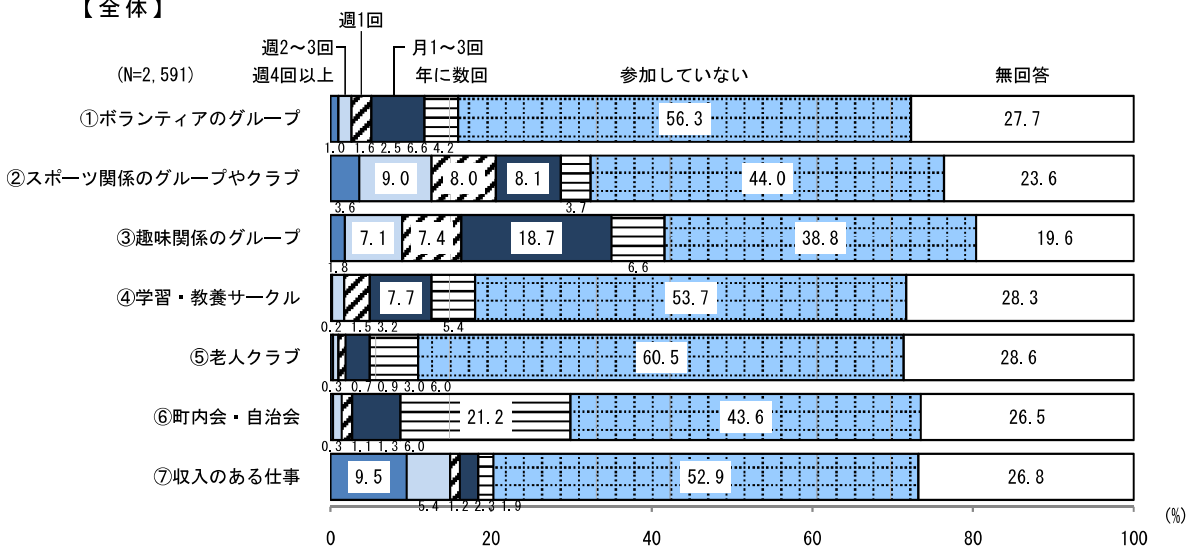
6. 地域での活動について

〔1〕地域の会・グループ等への参加頻度

問5 - (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※①-⑦それぞれに回答してください

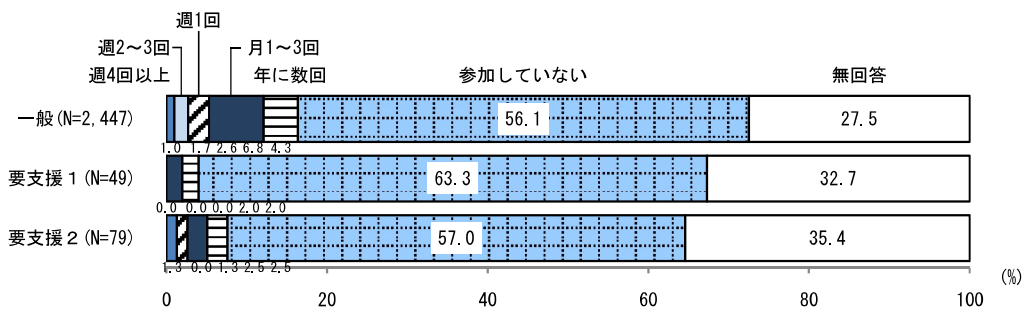
会・グループ等への参加について年に数回以上参加している割合は、③趣味関係のグループ (41.6%) が最も多く、次いで、②スポーツ関係のグループやクラブ (32.4%)、⑥町内会・自治会 (29.9%)、⑦収入のある仕事 (20.3%)、④学習・教養サークル (18.0%)、①ボランティアのグループ (15.9%)、⑤老人クラブ (10.9%) となっている。

【全体】

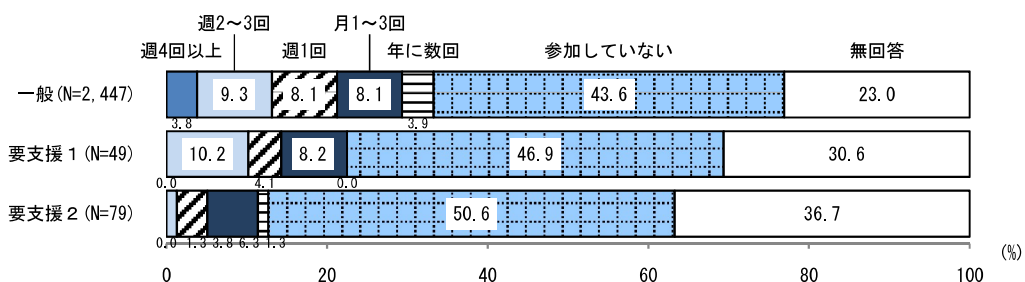


【身体状況別】

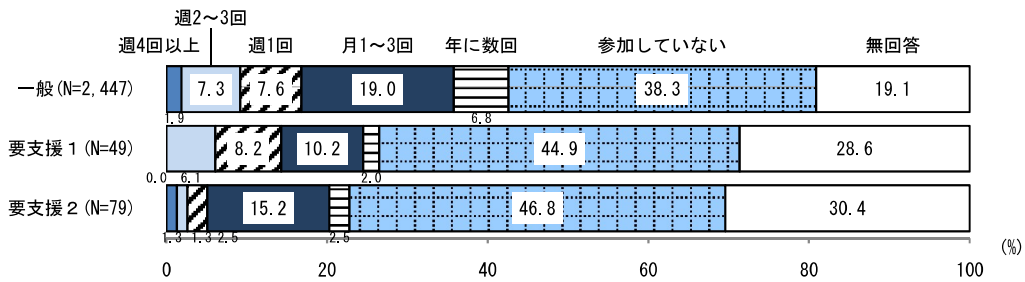
①ボランティアのグループ



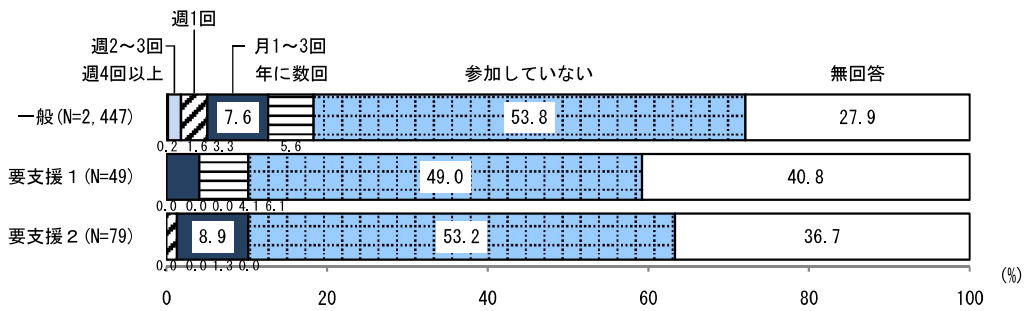
②スポーツ関係のグループやクラブ



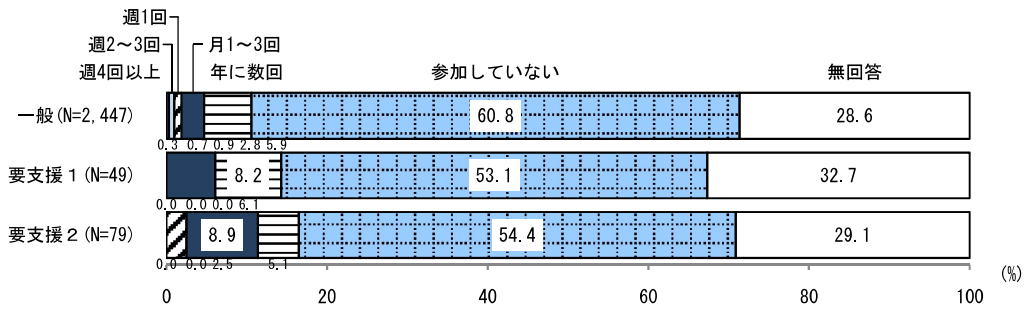
③ 趣味関係のグループ



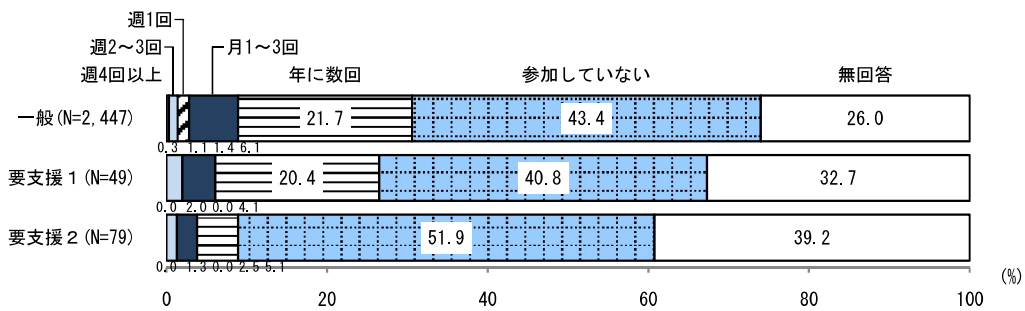
④ 学習・教養サークル



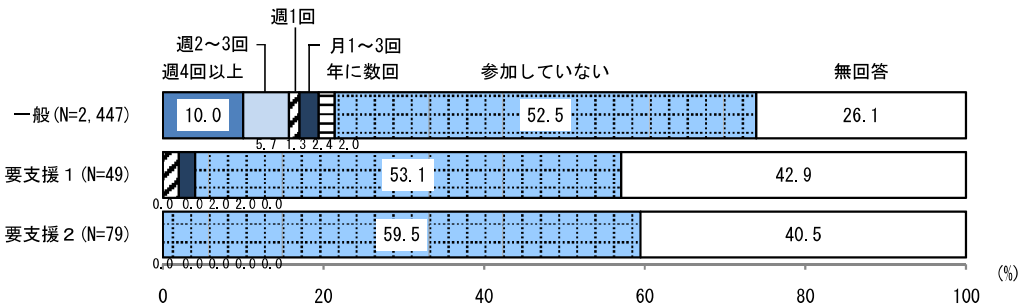
⑤ 老人クラブ



⑥ 町内会・自治会



⑦ 収入のある仕事



II. 調査結果

〔3〕在宅生活を続ける上で、利用したい有償サービスや取組

8 - (3) あなたは、在宅生活を続ける上で、現在もしくは今後利用したいと思う有償サービスや取組はどれですか。(いくつでも)

在宅生活を続ける上で、現在もしくは今後利用したいと思う有償サービスや取組については、「緊急時の通報システム」が37.0%と最も多く、次いで、「外出支援（買い物や通院等）」が30.5%、「食材などの宅配サービス」が25.6%、「掃除支援」が23.0%、「体操・運動レッスン」が22.5%となっている。

身体状況別にみると、一般では「緊急時の通報システム」が37.5%と最も多く、要支援1、要支援2では「掃除支援」がそれぞれ42.9%、40.5%と最も多くなっている。次いで、「外出支援（買い物や通院等）」が多くなっている。

日常生活圏域別にみると、圏域1では、「外出支援（買い物や通院等）」が42.5%と最も多く、他の圏域では、「緊急時の通報システム」が最も多くなっている。

